【令和7年4月から】

マイナンバーを利用して添付書類の一部の提出が省略できます。

1 提出を省略できる書類

省略できるのは、申請する際に必要な次の書類うち③、④、⑤の書類です。

代わりに別紙「個人番号（マイナンバー）提供書・兼同意書」及びマイナンバー確認書類の提出が
必要です。

- ① 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証交付申請書
- ② 臨床調査個人票及び同意書
- ③ 本人の医療保険の被保険者証のコピー（マイナ保険証の利用登録をしていない方は省略できません。）
- ④ 限度額適用認定証又は限度額適用・標準負担額減額認定証のコピー

または

本人及び世帯全員の住民税課税・非課税証明書類（省略するためには、地方税情報照会に係る同意が必要
です。）

- ⑤ 本人及び同一世帯の住民票
- ⑥ 医療記録票のコピー
- ⑦ 保険者照会に係る同意書
- ⑧ 肝炎医療費治療自己負担限度額管理票のコピー（核酸アナログ製剤治療について肝炎治療受給者証の交付を受けている方のみ必要です。）

2 注意事項

- ・ 個人番号（マイナンバー）により地方税関係情報を照会し情報を得るためには、該当者全員それぞれから同意（自署）が必要です。
  - ・ 所得や税の申告をしていない方は医療費助成の申請を行う前に、申告が必要です。（現に市町村から課税・非課税証明書の交付が受けられる方、未就労の18歳未満の方の申告は不要です）
  - ・ 県から関係機関に被保険者証・住民票・市町村民税の各情報を照会し、情報提供を受けて事務を進めるため、通常の申請より参加者証発行までの事務処理に時間を要します。ご了承ください。
  - ・ マイナンバーを利用して添付資料の一部省略を希望された場合でも、各情報を取得できないなど照会結果によっては、紙の添付資料の提出をお願いする場合があります。ご了承ください。
- マイナンバー利用による添付資料の一部省略は任意です。通常の申請、マイナンバー利用による申請のいずれかをお選びください。
  - マイナンバーを利用される方は、「3 利用方法」をご覧ください。

3 利用方法

- ・ 申請書類（1の①、②、⑥、⑦、⑧）に加えて、（様式）「個人番号（マイナンバー）提供書兼同意書」にマイナンバー確認書類を添えてご提出ください。
  - ・ 申請者（受給者）住所・氏名は、マイナンバーカード上の標記どおり記入してください。
  - ・ 2～4について✓し、【同一世帯員記載欄・同意欄】に世帯全員の方の情報照会に係る同意（自署）・マイナンバー等を記入してください。
- 【同一世帯員記載欄・同意欄】について**
- ・ 氏名欄は、同意する方それぞれが、ご自身で直筆で署名してください。
  - ・ マイナンバーなど各項目について、書き間違いのないようご注意ください。
  - ・ 未就労の18歳未満の方の直筆での署名は不要です（代筆可能）。また、マイナンバーの記入も不要です。